

Contents

- 02 学長挨拶
- 03 明日の山口大学ビジョン2030
- 06 実績
 - ・Yu-DXプログラム
 - ・地域レジリエンス研究センター
 - ・地域連携プラットフォーム
 - ・ダイバーシティ
- 15 特集
 - ・人とペットが健康で共生する社会のために
～山口大学細胞デザイン医科学研究所～
- 19 山大Topics&News
- 24 財務データ・ガバナンス
 - ・財務情報の見える化
～本学の損益計算書を企業会計に近づけると～
 - ・山口大学の内部統制体制について
- 31 山口大学基金
- 33 地域医療の「安心」と「未来」を育てる病院
- 35 山口大学データ集
 - ・山口大学の気になる数字
 - ・入学志願者・入学状況
 - ・卒業生・修了者の就職状況



Cover Story

「山口大学図書館学生協働の学生たち」
山口大学図書館学生協働とは、図書館サービス向上や、ピアサポート、学生のキャリア形成支援を目的として平成18年より活動している学生団体です。職員と学生が協働することにより、利用者である学生の意見を図書館運営に取り入れています。

山口大学レポートに関するご意見等をお寄せください。
yu-info@yamaguchi-u.ac.jp

発行:山口大学総務企画部広報室
発行年月:2024年6月



しなやかに
未来を切り拓く
山口大学

学長挨拶 Greetings from the President

IoT (Internet of Things) からIoH (Internet of Human) への進化により、ヒトの位置や行動などがインターネットを通じて情報として共有化することで物理空間とサイバー空間が融合した社会であるSociety5.0がまさに到来しつつあります。加えて、DX(Digital Transformation)により人々の働き方自体も変化しつつあり、生成AIの登場は世の中が大きな転換期にあることを実感させます。そのような中で、知を創造し、人材を育成する大学の役割は一層大きくなっています。

1815年に長州藩士・上田鳳陽により創設された山口講堂を起源とする山口大学は、200年以上の歴史を経て、9学部8研究科からなる基幹総合大学へと発展しました。ダイバーシティを活力の源泉と捉え、全ての構成員がそれぞれの個性を発揮し、多様な価値に共感・共鳴してつながる魅力あるダイバーシティキャンパスを形

成しつつあります。同時に、総合大学が生み出す多様な知が共奏することにより、変化する社会をしなやかに先導したいと考えています。その目指す姿を明確にするため、「明日の山口大学ビジョン2030」を2023年1月に策定・公表しました。

この「山口大学レポート2024」は、こうした本学の取り組みとこの1年の歩みをまとめた年報です。このレポートが、みなさんに山口大学をより深くご理解いただくための一助となれば幸いです。本学の目指す、「知の創造としなやかな人材の育成により地域に・世界に貢献する山口大学」の実現に向けて、たゆみなく歩を進めて参ります。引き続き本学に対して暖かい激励、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

山口大学長 谷澤 幸生